



ご自宅の水道管の

凍結 破裂

を防ぎましょう！

水道管は、気温がマイナス4℃以下になると凍結しやすくなります。

凍結すると…………… 水道が使えない！

破裂し**漏水**すると… 修理に時間とお金がかかります！

❄ 凍結しやすいところ

☆屋外でむき出しの水道管

屋外でむき出しの水道管には、発泡スチロール製の保温材の取付けが効果的です。

ただし、保温材が損傷していたり、壁と保温材にすき間がある場合、凍結しやすくなりますので、定期的に点検・取替をお願いします。



☆屋外の不凍水栓柱

冬期間の使用しない水栓柱は、水抜きをしておきましょう。水抜きバルブは止まるまでしっかり回さないと、地中に水が出続け水道料金がかかりますので、ご注意ください。



☆アパート等のパイプシャフト内の水道管

アパート等のパイプシャフトの多くは通風孔やすき間があるため、水道管や水道メーターが凍結しやすくなります。保温材が破損していないか点検をお願いします。

❄ 凍結してしまったら

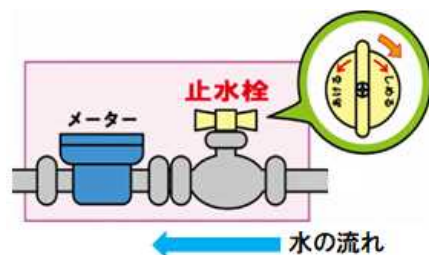
蛇口や水道管が凍結したときは、自然に解けるのを待つか、蛇口を全開にしてタオル等をあてて、上からぬるま湯をかけてゆっくり解凍してください。

※熱湯をかけるのは厳禁！ 水道管が破裂する恐れがあります。



❄ 被害を抑えるために

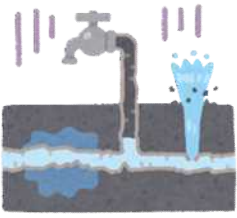
水道管が破裂し漏水してしまったとき、すぐ水が止められるように、**止水栓の位置を確認し、メーター**周りの除雪もしましょう。



ウラ面もご覧ください



冬期間、長期不在の施設などは



人がいない施設・建物で水道管が破裂すると、長時間気づかず、周囲が断水するケースがあります。

倉庫や離れなど冬期間あまり使わない場所は、止水栓を閉め、水道管や給湯器の中の水を抜いておきましょう。

水抜きは、止水栓を閉めた後、蛇口を開けて水を出し切り、止水状況を確認（右図参照）してから再度蛇口を閉めます。

止水栓を閉めたのに水が出続ける場合は、止水栓の修理が必要です。水道指定工事店へ修理を依頼し、ガス水道局にも連絡してください。

水道管は30年ほどで老朽化がすすみ、破裂しやすくなります。大切な家屋や家財が水浸しになる前に、水道管の入替えをお勧めします。

止水状況の確認方法



※水道メーターのパイロット（銀色のコマ）が回っていないことを確認してください。

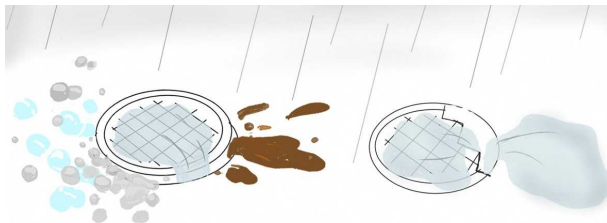
下水道の

汚水ますのふたが壊れていませんか？

魚沼市では、汚水（し尿及び生活雑排水）以外の雨水や消雪用水を下水道に流すことはできません。

平成30年に、消雪用の水が宅地内の汚水ますから流入したことで下流にある複数の一般住宅において、汚水ますから汚水があふれ、苦情が殺到するという事故が、実際に市内で発生しています！

壊れたふたなどのすき間から雨水が流れ込む恐れがあるため、見つけたら修理をお願いします。



下水道に
雨水や消雪用水
を流さないで

【水道の凍結対策】 【漏水しているときは】



詳細は市ホームページをご覧ください
魚沼市ガス水道局 ☎025-792-1118